

令和4年度 上尾市水道事業実動班 活動報告

上尾市水道事業では、**日常起こり得る「事故」「災害」への対処訓練**を行う目的で「実動班」を令和2年3月に編成しました。

「実動班」では、日常訓練により培われた技術が、来たる大規模災害への対応に繋がると確信し、各種の講習会や実技訓練を積み重ねております。また、これらの**訓練を継続することで、迅速な災害対応ができる職員の育成と水道技術の継承**が成されるものと考えます。

上尾市水道事業実動班 総合訓練を実施しました

令和4年9月1日(木) 上尾市上下水道部敷地内におきまして、「第1回 上尾市水道事業実動班 総合訓練」を実施しました。

本訓練は、各講習で学んだことを基に、緊急時においても、実動班員全員がより迅速かつ的確な行動がとれるよう行う、実践的な訓練です。



《総合訓練開会》

【参加職員】

- ・ 上下水道部長 1名
- ・ 上下水道部次長 1名
- ・ 経営総務課長 1名
- ・ 業務課長 1名
- ・ 水道施設課長 1名

<実動班員>

- ・ 水道技術管理者 1名
- ・ 水道技術顧問 1名
- ・ 経営総務課 1名
- ・ 業務課 3名
- ・ 水道施設課 13名

合計 24名

今回は、上尾市水道事業実動班員19名含む全24名の職員が参加し、総合訓練を実施しました。

開催内容は、緊急時を想定し、以前訓練を行った**「給水車による応急給水」、「木栓による応急漏水修繕」、「管路接合」**そして**「応急給水栓の設置(不断水穿孔)」**を複合的に実施しました。

第1回 上尾市水道事業実動班 総合訓練



《上尾市上下水道部長より開会の挨拶》



《指揮者からの指示》

給水車による応急給水

断水時における受水槽への応急給水を想定し、給水車による飲料水の圧送を行いました。

片方の給水車のタンクに飲料水を入れ、もう一方の給水車のタンクを受水槽と見立て、圧送訓練を行いました。



《給水車の出庫》



《消火栓から給水車タンクへの飲料水充填》

給水車による応急給水



《受水槽への飲料水の圧送》



《指揮者への報告》

木栓による応急漏水修繕

給水の分岐栓破損による漏水を想定し、木栓による漏水応急修繕を行いました。

打ち込む木栓を切り出しナイフ1本で削り出し、先端をφ20mmになるまで加工し、製作した木栓を、破損して漏水している水道管へ打ち込みました。



(※)本訓練にて使用した木栓とは、市販の杉垂木(4.5cm×3.6cm)、長さ50cm程度の角材先端を、直径20mmに加工した漏水修繕用の木材のことを言います。



《木栓削り出し》



《割れ止め巻き付け》

木栓による応急漏水修繕

製作した木栓を、破損して漏水している水道管へ打ち込みました。

わずかφ20mmの漏水においても
10m以上吹き上がり水量も膨大です



《破損を想定した水道管の漏水状況》



《木栓の先端を漏水箇所へセット》



《体重を乗せて木栓の差し込み》



《セットハンマーにて木栓の打ち込み》

管路接合

漏水箇所の水道管が大きく破損していると想定し、接合部材を用いた管路接合を行いました。



《接合部材設置(破損側)》



《接合部材設置(新設側)》



《ボルト締め込み(破損側)》



《ボルト締め込み(新設側)》

応急給水栓の設置(不断水穿孔)

断水範囲が広く、給水車による応急給水では対応が困難な状況を想定し、応急給水栓の設置(不断水穿孔まで)を行いました。



《不断水割丁字管設置》



《水压試験》



《不断水穿孔》



《切りくずの排出》

講評・閉会



《講師から総合訓練の総括と講評》

緊急時においても、より迅速かつ的確な行動がとれるよう、
今後も定期的に訓練を実施します。



《総合訓練参加者の集合写真》